

令和8年度 障害者を対象とした 埼玉県職員採用選考



募集職種	一般事務(一般事務、小・中学校事務)、警察事務
採用予定者数	一般事務 24人 警察事務 1人
申込期間	8月3日(月)9:30 ~ 8月28日(金)17:00

受験資格

- ① 日本国籍を有する人
- ② 17歳から60歳までの人(令和8年4月1日現在) ※ 学歴不問です。
- ③ 次に掲げるいずれかの手帳や判定書の交付を受けている人
※ 手帳等を交付申請中の場合は受験できません。
 - ・身体障害者手帳 (障害の程度が1級から6級まで)
 - ・精神障害者保健福祉手帳
 - ・都道府県知事、政令指定都市市長若しくは児童相談所を設置する中核市の市長が交付する療育手帳
 - ・児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定医若しくは障害者職業センターによる知的障害者であることの判定書
- ④ 1日7時間45分、週5日間、計38時間45分の職務の遂行が可能な人
- ⑤ 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない人
- ⑥ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けていない人
(ただし、心神耗弱を原因とする場合を除く。)

申込方法 ※ 詳細は必ず受験案内(下記HP掲載)を確認してください。

インターネット

※ インターネットによる申込みができない場合は、8月19日(水)までに埼玉県人事委員会事務局任用審査課採用試験担当までお問い合わせください(問合せ先は下記参照)。郵送または持参による方法を案内します。



埼玉県人事委員会事務局 任用審査課 採用試験担当
〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 (県庁第二庁舎3階)
TEL 048-822-8181 FAX 048-830-4930
埼玉県人事委員会事務局HP [埼玉県職員採用情報](https://www.pref.saitama.lg.jp/f1903/saiyou/) 検索
<https://www.pref.saitama.lg.jp/f1903/saiyou/>



先輩職員からのメッセージ

※ 先輩職員の情報は取材当時のものです

1 一般事務 入庁3年目

知事部局 東部中央福祉事務所



仕事の魅力について 生活保護のケースワーカーとして、関係機関と連携し、生活に困窮している方の支援をしています。安心した日常の確保や社会復帰までの一連の支援に関われることがやりがいです。前職(社会福祉士)の経験を活かし、弱い立場にある方を守る社会づくりに貢献したく公務員を志望しました。個別支援から、施策や制度設計といった多岐に渡る業務に携わることができるのが埼玉県職員の魅力だと感じています。

埼玉県職員を目指す方へ 業務内容や評価は障害のない職員と同じ扱いで公平であると感じています。2児の父になったばかりで転職し、環境が変わることへの不安な面もありましたが、入庁後は子育て支援制度の利用や職場環境に恵まれ、公私ともに充実し楽しく働くことができています。

一緒に働く上司からひとこと これまで関わったことがない案件にも果敢にチャレンジし、生活保護受給者の自立のために努力を惜しまない職員です。また、後輩職員の仕事のフォローや助言を積極的に行い、後輩職員からの信頼が厚いです。

様々な経験を県の業務に活かしたいという同じ思いを持つ方と一緒に働けることを楽しみにしています。

2 一般事務 入庁2年目

教育局 県立熊谷図書館



仕事のやりがいについて 図書館システムやウェブサイト等の維持管理、情報セキュリティの確保に関する業務に携わっています。県民の方にとって利用しやすい図書館にするために、司書職員とも連携して仕事をしています。専門的な知識やスキルを日々学びながら仕事をすることができ、やりがいを感じています。気軽に報告・連絡・相談ができる先輩や上司が多いため、業務の進捗状況や方向性を日頃から確認し、落ち着いた環境の中で仕事に取り組んでいます。また、職場の理解もあり、月に一度の通院もしています。

今後の目標について 図書館に限らず、他の課所に異動となっても、柔軟に県民サービスの向上に貢献できる職員になることが目標です。皆様と一緒に働ける日が来ることを楽しみにしています。

一緒に働く上司からひとこと 図書館の生命線である図書館システムの細かな不具合や職員からの改善要望に対して、一つ一つ丁寧に対応し周囲からの信頼を得ています。自身の強み・弱みを客観的に理解し、自分なりに工夫しながら業務に取り組んでいます。これからも、自身の強みを生かしながら多様な仕事に挑戦し、埼玉県職員を目指す方のロールモデルとなってください。

同じ障害を抱えながら活躍する先輩職員からのメッセージにとっても勇気づけられ、私も埼玉県職員として貢献したいと思いました。

3 一般事務 入庁30年目

知事部局 総務部



これまでのキャリア・管理職としての心構え これまで多くの部署で仕事をしてきた中で、緑地の保全に関する仕事に携わった際は、保全した自然が将来にわたり残り続けることにやりがいを感じました。また、県民の理解を得るのが大変な仕事では、納得していただくために、まずは相手の方のお考えを丁寧に伺い、それから誠意ある説明を行うことを心がけていました。現在は管理職として、職員が生き生きと働くことができ、困ったときは気軽に相談できるような、居心地のよい職場づくりを心がけています。一緒に仕事をしている仲間力を引き出すことが、自分にとって一番重要な役割だと考えています。

職場環境について 現在の県庁舎は歴史と趣のある建物です。財産の管理業務をしていたときには、テレビドラマの撮影などにも時々立ち合いました。一方で、設備の改修などにより、安全で快適な執務環境になってきていると感じます。また、障害のある職員への相談・支援体制も整っており、安心して働ける環境が整っています。

埼玉県職員を目指す方へ 県職員として働くことに不安をお持ちの方もいらっしゃるかもしれませんが、御自身のハンデを克服するために培ってきた経験は仕事にも活かされますので自信を持って挑戦してください。

県の仕事は幅広いため、今でも学ぶことが多く、成長させてもらっています。一緒に成長していきましょう。

4 小・中学校事務 入庁2年目

教育局 入間市立金子中学校



仕事のやりがいについて 教職員の給与・福利厚生、生徒の学校諸経費・就学援助に関する事務をしています。学校は生徒が主役で、そのために先生方が日々奮闘されています。事務は先生方の奮闘を見守りながら、職務に専念できるよう支えるサポーターだと思っています。**教育現場の一端を担う、やりがいのある仕事**です。職場の方々に「一緒に仕事できて良かった」と思っただけのような働き方や心配りができるように努めています。

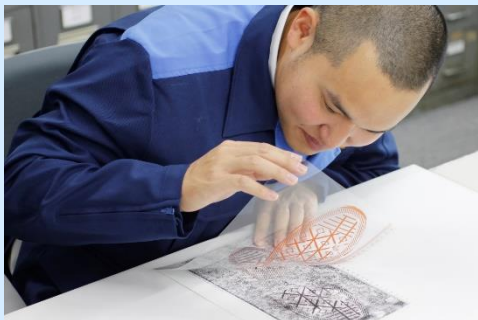
埼玉県職員を目指す方へ 埼玉県には、様々な障害を持つ職員が働いています。私は中途失聴者ですが、埼玉県に採用される際に丁寧な聴取を受け、現在の職場で聴こえに関する不安は非常に少ないです。特性に応じて、**職場環境を重視した配置は、非常に心強く感じます。**

一緒に働く上司からひとこと 自身の職務に責任と誇りを抱いており、1つ1つの仕事を丁寧に確実に行動する意欲を感じます。また、人と人とのコミュニケーションをととても大切にしている、教員から感謝されることが多いです。

私にとって埼玉県職員として働くことは、
将来を前向きに捉えて、自立した生き方を描ける転機となりました。

5 警察事務 入庁5年目

警察本部 鑑識課



仕事の内容・働きやすさについて 事件現場から採取された足跡から、靴の特定や鑑定資料の撮影・分類などを行っています。デスクワークが中心で、上司と出勤時間や休暇について面談を行い、働きやすい環境を整えてもらっているので、**不自由なく勤務することができています。**

埼玉県職員を目指す方へ 警察官を支える警察事務の仕事に惹かれ、志望しました。採用が決まる前は不安なことが沢山あると思いますが、採用セミナー等に参加して職員と相談することもでき不安解消に繋がると 생각합니다。**ぜひ埼玉県警察職員として一緒に働きましょう！**

一緒に働く上司からひとこと 最近では、鑑定業務の補助を行うなど、将来の鑑定官を目指して知識、技能の向上に努めていて、業務の幅を広げて活躍しています。窃盗事件の検挙に貢献したということで表彰されるなど、頼もしい部下で、今後のさらなる活躍に期待しています。

事件の解決につながると地元貢献しているという達成感があり、
埼玉県を選んでよかったです。

✓ 主な勤務先

一般事務

本庁各課又は地域機関（地域振興センター、県税事務所、福祉事務所、保健所、農林振興センター、県土整備事務所など）

知事部局



一般事務

教育局の本庁各課又は教育機関（図書館、県立学校など）

小・中学校事務

市町村立の小・中学校など
（さいたま市を除く。）

教育委員会



一般事務

本庁各課又は地域機関（浄水場、地域整備事務所、水道整備事務所など）

企業局



一般事務

本庁各課又は下水道事務所

下水道局



警察事務

警察本部各課又は警察署

警察本部



✓ 受験職種・人事異動

採用時の職種は、知事部局、教育局では「一般事務」、市町村立小・中学校等の場合は「小・中学校事務」となります。また、警察本部又は警察署では「警察事務」となり、他職種との人事交流はありません。

なお、小・中学校事務の場合、身分は勤務先の小・中学校等の属する市町村の職員になります。

受験職種を選択するには上記「主な勤務先」や「先輩職員からのメッセージ」、受験案内等を参考にしてください。

採用されると「主事」となり、その後の昇任は昇任試験や人事評価を考慮するなど、性別や採用時の学歴などにとらわれない公平な選考により行われています。

誰もが働きやすい職場にするための取組みを紹介します！

○ 多様な相談先の確保について

障害のある職員からの相談等に対応するスタッフを所属で選任します。対応が難しい相談には、人事担当者が個別に対応します。身体的・精神的健康に関する悩みは、専門医による健康相談等が利用できます。

○ 配属先について

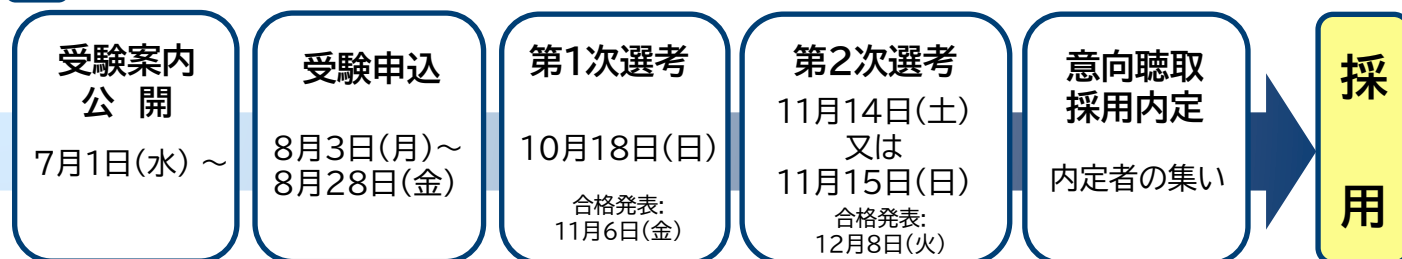
障害のある職員の配属先の検討に当たっては、採用時の意向聴取等を通じて、一人ひとりの特性・能力等を把握し、本人に合った業務の割振り又は職場への配置を行います。配置後においても、本人の職務遂行状況や習熟状況に加え、自己申告や面談等により、現在の障害の状況や職務・勤務地の希望等を把握し、適切なマッチングを行います。

○ キャリア形成支援について

キャリアプランシートの作成や所属長との面談を通じて、適材適所の人事配置等につなげる「キャリアプランニング支援制度」やキャリアデザインに係る研修等により、障害のある職員を含む全ての職員のキャリア形成を支援します。

選考概要・勤務条件等

✓ 採用までの流れ



✓ 選考の内容（この選考は、高等学校卒業程度により行います）

選考	選考種目	試験時間	内容
第1次選考	教養試験	120分	公務員として必要な一般的知識及び知能について、多肢択一式により行います。(40問必須解答)
	作文試験	60分	文章による表現力、課題に対する理解力、その他の能力について、500字～600字の記述式による筆記試験を行います。
第2次選考	人物試験	人物について、個別面接による試験を行います。	

✓ 給与・勤務時間・休暇

○ 給与 約 228,400円(地域手当を含む初任給) ※ 令和8年4月1日現在

- ・この初任給は、高等学校卒業後、直ちに採用された場合によるものです。一定の経歴がある場合は、経歴に応じた額が加算されることがあります。
- ・上記の初任給のほか、支給要件に該当する人は、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等が支給されます。

○ 勤務時間・休暇

- ・勤務時間は、原則として午前8時30分から午後5時15分までです(月～金曜日)。
- ・休暇は、年間20日(4月1日採用の場合は15日)の年次休暇、5日の夏季休暇、疾病等の場合に与えられる病気休暇及び結婚・忌引・出産等の場合に与えられる特別休暇などがあります。
- ※ この他、ご不明な点は、埼玉県人事委員会事務局にお問い合わせください。

また、埼玉県職員募集パンフレット、ホームページもあわせてご覧ください。

○ 会計年度任用職員としての採用について

- ・正規職員での採用に加え、弾力的な勤務時間で就労が可能な会計年度任用職員として障害者を別途採用しています。 ※ 詳しくは、埼玉県ホームページをご覧ください。各任命権者にお問い合わせください。